種目名	音楽	選定替えの有無	有•無	選定発行者名	従来の発行者名	教育出版社

発行者 観点		教育出版社	教育芸術社		
1,72		- 立寒た形づく - ブルス亜実た甘輔しした学習のみもての学が士を明三し	・音楽的な資質・能力を確実に身につけるため、段階的・系統的に学びが発		
1学習指導要領		・音楽を形づくっている要素を基軸とした学習のめあてや学び方を明示し、			
との関連		領域間の関連を図った段階的な題材構成によって、音楽的な見方・考え方を	展するように構成され、各所に主体的・協働的な学習を引き出す工夫が効果		
		働かせながら、主体的・協働的な学びを引き出す工夫がなされている。	的に取り入れられている。		
2 「あいちの教育		・美しい日本の情景や行事に関する豊富な題材や資料を通して、日本の音楽	・音や音楽と日常生活や社会とのつながりに目を向けさせるとともに、郷土		
の基本理念」との		文化を継承しようとする心を育むとともに、世界の多様な音楽にふれる機会	の音楽や伝統芸能に関する教材や資料を豊富に取り上げ、日本の音楽文化の		
関連		を設けながら、物事を多面的に捉える資質を育む工夫がなされている。	よさを実感し、継承しようとする心を育むことができるように工夫されてい		
			る。		
3	(1)内容の	・学習のめあてが明確に示され、各学年のまとまりに応じた系統的な内容が	・学習のめあてとともに、児童の興味・関心を引き出すヒントやアドバイス		
内	選択	適切に配置されている。また「学習マップ」によって、児童が見通しをもっ	が示され、児童が主体的に学習を進め、系統的に学びを深められるように題		
		て主体的に学んだり、協働的な学びを通して学習を深めたりできるように配	材および教材が適切に配置されている。		
容		慮されている。			
	(2)内容の	・児童の発達段階に応じた具体的な活動が「まなびナビ」によって示されており、	・発達段階に応じて、児童が創造的に活動できるように工夫されている。ま		
	程度	児童が興味・関心をもって、さまざまな音楽の要素を関連付けながら学習できるよ	た、児童の実態に合わせて補充的な学習や発展的な学習を選択し、深まりの		
		う工夫されている。また、随所に「他教科横断教材」が適切に示されている。	ある学習ができるように配慮されている。		
	(3)内容の	・各学年の目標や内容に対応した題材および教材が、系統性と発展性をもって構成	・各学年の目標および内容を踏まえ、題材および教材が全学年を通して、系		
	構成	されている。また、話し合いの視点を明示したり、手話の図解を掲載したりするな	統的・発展的に配列されている。また、児童が感じとった音楽の良さを直接		
		ど、言語活動の充実を図る配慮がなされている。	記述できる箇所が多くあり、自分の言葉で表現できる配慮がなされている。		
4表記・表現及び		・ダイナミックな写真や参考となる資料が充実しており、児童がイメージを膨らま	・親しみやすいキャラクターやイラストを取り入れ、技能的な留意点や学習		
使用上の便宜等		せ、学習意欲を高められるような配慮がなされている。	を深めるアドバイス等が掲載されている。		
		・題材別の色分けが一貫しており、題材のつながりやまとまりを暗示している。ま	・題材ごとに色分けがされており、視覚的に題材のまとまりが捉えやすい。		
		た、動画・テキスト資料「まなびリンク」の二次元コードが掲載されている。	また、学習をサポートする二次元コードが掲載されている。		
5 印	削・造本等	・月帰い難明で見やすく、注目させたい言葉を大きくし、文字の色を変えるなど、	・印刷が鮮明で見やすく、注目させたい言葉の色を変えるなど、学習を進め		
		学びの着眼点を明確と示す配慮や工夫がなされている。	る上で大切な文章や楽譜に注目させる工夫がなされている。		
		・ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインなどにより、すべ	・特性に配慮した配色をはじめとするユニバーサルデザインにより、すべて		
		ての児童にとって見やすく学びやすい紙面となるよう工夫されている。	の児童が使いやすく学びやすい紙面となるように工夫されている。		